



がっこう 学校だより

**Challenge
Dream
Interaction**

がっこう
6月号



れいわ ねん がつ にち
令和8年5月29日
よこはま しりつかみいい だしょうがっこう
横浜市立上飯田小学校

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamiida/>

むす きずな あら いっぱ 結びの絆、新たな一歩

こうちゅう しみず こういち
校長 清水 浩一

ひ ごろ ほんこう きょういくかつどう たい ただい りかい きょうりよく かんしゃもう あ
日頃より本校の教育活動に対し、多大なるご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、本年度末をもちまして、本校の PTA は終了もしくは休止することとなりました。長きにわたり、本校の教育を支え、子どもたちの健やかな成長のために尽力して下さった歴代の役員、会員の皆様に、改めて深く感謝申し上げます。

これまで、PTA は子どもたちの安全を見守る登下校のパトロールや、学校行事の運営、地域との橋渡しなど、学校教育においてなくてはならない存在でした。PTA活動があったからこそ、子どもたちは多くの大人に見守られ、温かな環境の中で学校生活を送ることができました。特に、保護者の皆様が学校という場を通じてつながり、協力し合う姿は、子どもたちにとっても「地域が一体となって自分たちを応援してくれている」という何よりの安心感につながっていたはずです。一方で、共働き世帯の増加や地域社会のあり方の変化など、私たちの生活スタイルは大きく変わりました。社会の変化に応じ、あり方を見直すことは、今の時代において避けては通れない道です。「時代に合わせて形を変えていくこと」は、組織を存続させるためにも、そして活動をより持続可能なものにするためにも必要な「流行」と言えるでしょう。

しかし、どんなに時代が変わろうとも、決して変えてはならない「不易」があります。それは、「子どもたちのために、地域と家庭と学校が手を取り合う」という精神です。PTA という組織の形は変わりますが、皆様がこれまでに築いてくださった「子どもたちを大切に思う気持ち」や「互いに助け合う温かなつながり」は、これからも本校の根幹であり続けると信じています。

形が変わることは、終わりではありません。むしろ、これまでの活動によって育まれた信頼関係を基盤に、より柔軟で、誰もが参加しやすい新しい形の子どもたちの見守り方へと進化する契機であると考えています。

結びに、これまで PTA活動を牽引して下さった全ての皆様に改めて感謝申し上げます。形は変わっても、子どもたちの成長を見守るパートナーとして、本校の教育活動への変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。